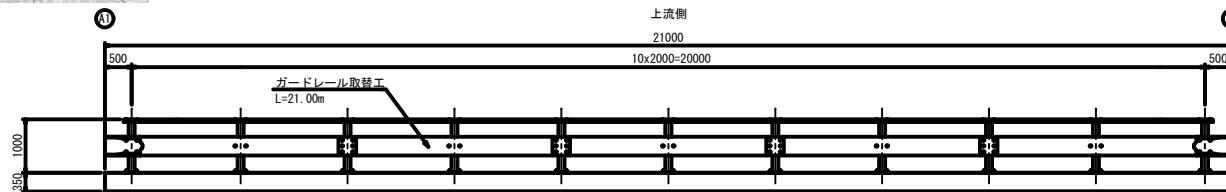


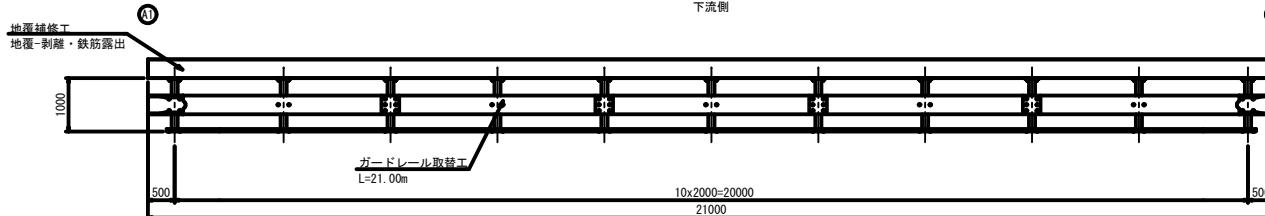
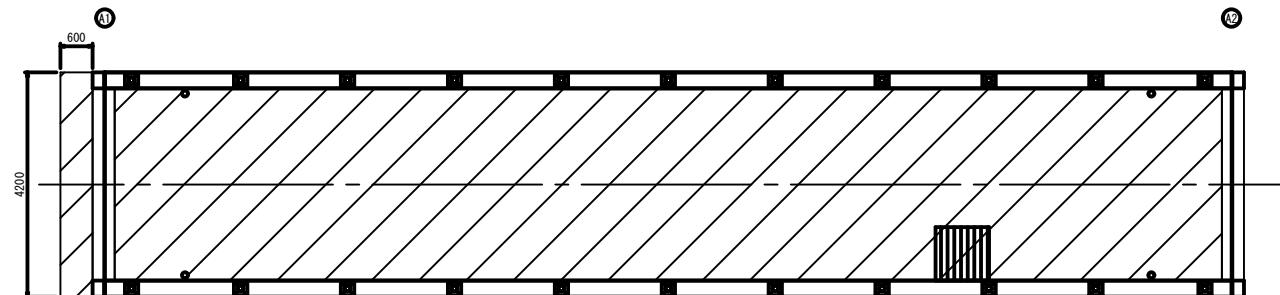
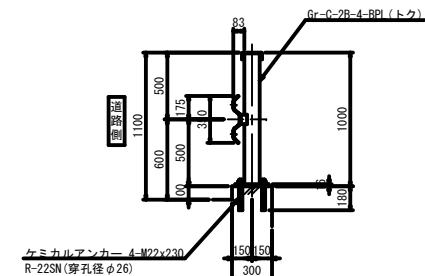


尻無橋 補修図(その1)

橋面 S=1:50



ガードレール取替工詳細図 S=1:20



注) 1. 施工前に現地寸法を確認すること。

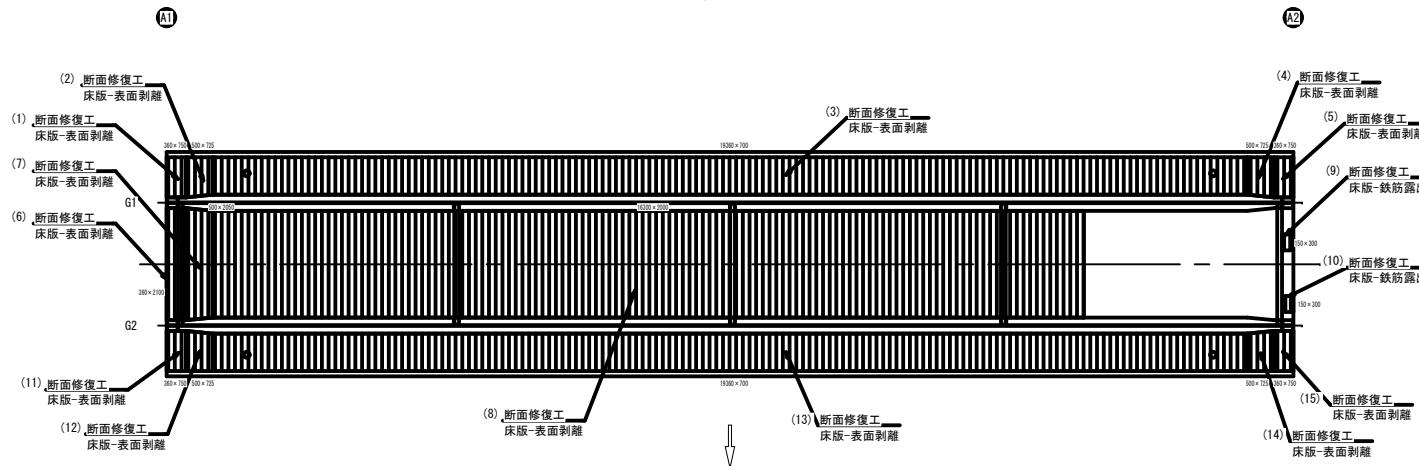
補修凡例

	断面修復工
	地盤修復工
	舗装工
	取替工 (ガードレール)

剖面番号	/	縮尺	図示
工種	橋梁補修設計		
種別	補修図(その1)	番号 1 3	
路線名	市道 加島白川線 神野瀬川		
工事箇所	庄原市 高野町 下湯川		
庄原市			

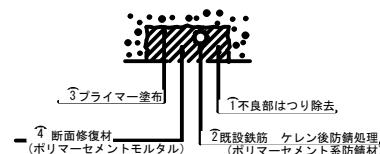
尻無橋 補修図(その2) S=1:50

桁 下



断面修復工 (左官工法)

鉄筋箇所



表面剥離箇所はかぶり部分(t=10mm)のみ断面修復する。

注) 1. 施工前に現地寸法を確認すること。

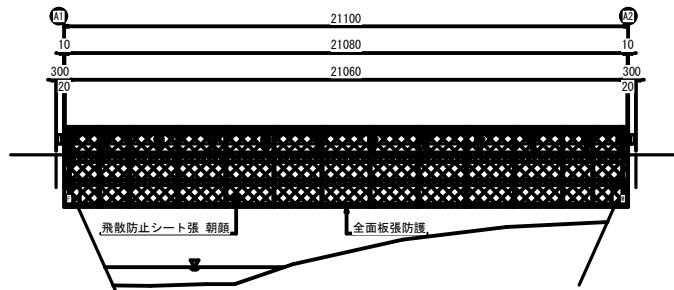
補修凡例

	断面修復工
--	-------

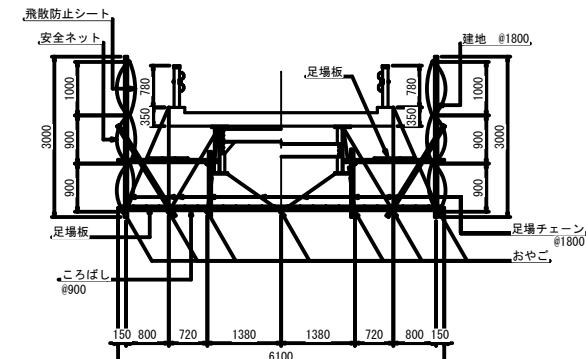
剖面番号	/	縮尺	S=1:50
工種			橋 梁 補 修 設 計
種別			補修図(その2)
路線名		番 号	2 / 3
工事箇所	市道 加島白川線 神野瀬川		
	庄原市 高野町 下湯川		
	庄 原 市		

尻無橋 仮設参考図

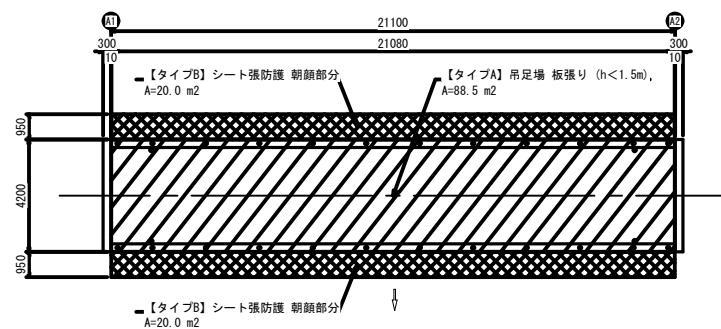
側面図 S=1:100



断面図 S=1:50



平 面 図 $S=1:100$



補修足場数量
【タイプA】 吊足場 板張り (h<1.5m) 88.5 m²
【タイプB】 シート張防護 朝顔部分 20.0 + 20.0 = 40.0 m²

凡 例

	吊足場
	シート張防護

200

※ 本圖は、橋梁台帳及び過年度二ヶ月及び現地調査を基に復元した。

※ 本図は、構造台帳及び過年度データ及び現地調査を基に復元されたものである。

※ 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。

※ 橋台付近の仮設の際は適宜現地状況に応じて調整のこと。

國面番号		縮 尺	図 示
工 種	橋 梁 補 修 設 計		
種 別	仮設参考図		
路線 名	市道 加島白川線 神野瀬川		
工事箇所	庄原市 高野町 下湯川		